

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		幼稚園図書環境整備				所管	教育委員会 庶務課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名		事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]						
		[小 柱]					[事業開始] 平成 1 8 年度	
		[施 策]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	その他		[法令等名]	なし			
	事業対象	区立幼稚園図書コーナー及び園児						
	事業目的	幼児期より本に親しむ環境づくりを行い、園児の読書活動を推進するとともに、情操教育効果を高めるため、区立幼稚園図書コーナーの蔵書を充実する。						
	事業内容	幼稚園図書コーナーの蔵書の充実と、幼稚園図書コーナーの効果的な運営を行う。						
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	区立幼稚園数 (園)		10	11	11	11	
	成果指標	1園あたり図書購入数 (冊)		110	115	104	119	
	決算額 (単位：千円)				1,642	1,638	1,642	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			810	750	471	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			1,643	1,638	1,642	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			0	0	0	
		総経費			2,453	2,388	2,113	
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
	一般財源 (区負担額)			2,453	2,388	2,113		
前年度から改善した事項		園児が望む図書(絵本等)を整備し、幼稚園図書コーナーの蔵書の充実を図った						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	4	幼児期より本に親しむ環境づくりを行い、情操教育効果を高めるため、蔵書の充実が必要である。また、こども読書活動を推進するためにも更なる図書整備が必要である。					
	効率性	3	必要な活動指標は整っていないが、幼児用図書は消耗が激しく、継続的な整備が必要である。					
	手段の適切性	3	義務教育へつなげる幼児教育の維持向上を図るために必要な手段である。					
	目的達成度	4	区立幼稚園における園児の読書活動が活発に行われ、幼稚園の図書が有効に活用されている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
学校教育法(幼児教育を行ううえで必要不可欠である。)における幼児教育を維持する。						維持		